

◆地域部門の花壇コンクール審査会が行われる

今年度の審査会は例年より1ヶ月ほど早く7月31日に行われました。結果は次のとおりです。入賞された集落、団体の皆様おめでとうございます。



〈入賞〉 石塚区(子ども会・さわやかクラブ)・木部西方寺区・西長田子ども会



▲石塚区



▲木部西方寺区



▲西長田子ども会

◆地区ラジオ体操のようす



▲布施田新区



▲下小森区



▲上小森区

7月22日から今年も各地区でラジオ体操会が行われました。参加5回以上の人にはまち協から粗品を配布しました。

大石コミセンだより

◆親子ラジオ体操会 7/20(土)
(青少年育成坂井市民会議大石支部)



天候の心配もあり、本年度は大石小学校の体育館をお借りして、親子ラジオ体操会を開催しました。

たくさん子ども達で体育館内は早朝にも関わらず、熱気でムムン。

6年生の模範体操の元、約250名の親子や住民の方が集まり、さわやかな汗を流していました。



夏休み中のイベントはインスタにて投稿中！インスタのフォローお願いします☆

おおいしだより



発行 大石地区まちづくり協議会・大石コミュニティセンター
編集 総務・広報部会 広報紙編集委員会

坂井市春江町上小森6-12 TEL/FAX(0776)72-0002
まち協HPはこちら <http://www4.fctv.ne.jp/~ohishimk/>
大石コミュニティセンターアドレス ohishi-cc@city.fukui-sakai.lg.jp



まち協HPはこちら

大石地区の人口・世帯数		
(令和6年7月31日現在)		
	前号比	
世帯数	1,417戸	+12
人口	3,973人	
男	1,968人	-4
女	2,005人	+4

◆第36回 大石ふれあいまつり 開催



7月7日(日) ユリウム春江を会場にして大石ふれあいまつりが開催されました。平成元年に北部ふれあいまつりとして始まったこのイベントも、今年で36回目を迎えました。実行委員会の主体や会場の変更、コロナ禍での数回の中止等を経て現在に至っていますが、大石区民のふれあいや親睦を深めるという目的は受け継がれています。

午前中は、大石小PTA・子ども会育成会主催の「大石元気村」が開かれ、午後からのステージでは、春江北幼稚園児(5歳児)さんの歌や踊りを皮切りに「大石子ども太鼓」などの発表、その後抽選会が行われました。館内では、作品展示、屋外では坂井警察署によるパトカー、白バイの乗車体験などがあり、大勢の人でにぎわいました。

◆フレイル予防教室－広域サロン 健康・福祉部会

フレイル予防教室の広域サロンが、健康・福祉部会と春江北部ふくしの会が中心となり、市の高齢福祉課の支援を受け、本年度分として3回行われました。最後の4回目は、フレイルチェック講座として11月6日(水)に予定していますので、皆さん奮ってご参加ください。



6/6(木)

1回目は「フレイル予防体操」教室 & サロンとして、23名の参加により、6月6日(木)に行いました。生涯体育学習振興機構の理事長である健康運動指導士の漆崎由美先生の教室がありました。教室では「フレイル予防の知識学習」と「実技体操」があり、皆さん真剣に、楽しそうに取り組んでいました。



7/3(水)

2回目は「お話」・「バイオリン演奏」& サロンとして、33名の参加により、7月3日(水)に行いました。一部では地域包括支援センターからの「人生会議(ACPとは)」のお話があり、二部では愛知県在住の魂のバイオリンニスト「大久保ナオミ」さんの演奏がありました。バイオリン演奏では、皆さんうっとり聞き惚れていました。



8/7(水)

3回目は「卓球バレー」教室 & サロンとして、20名の参加により、8月7日(水)に行いました。

卓球バレーとは、卓球台の周りに椅子に座りピンポン玉を打ち合う、日本発祥のパラスポーツで、皆さん和気あいあいと取り組んでいました。サロンでは、福井マンドリンクラブ所属の春日野の高木 進さんの素晴らしいマンドリン演奏がありました。

高木 進さんは当まち協の副会長であります。



◆池掃除 総務・広報部会

5/25(土)

センター前の池は、水路から「白糸の滝」のように水を下へ落とすしくみになっています。

この水路に泥がたまり、水の流れが滞って一か所から大量の水が流れ落ちるのを防ぐため、水路の泥上げ作業が必要です。今年も総務・広報部会委員で水路や排水路の清掃、壁面の汚れ落としをしました。



◆ゆりプランター配置 花・環境部会

5/26(日)

今年も花・環境部会が中心となり、350鉢のユリプランターを作成し、坂井市役所本庁・春江支所、大石コミセン、春江北幼保園、ハートピア春江など主要施設に配置しました。各施設では満開のユリの花を咲かせ、来訪者の目を楽しませ心を潤わせていました。



▲大石小学校

▲西長田 汗かき地藏

◆大石小3年の「郷土学習」に出前授業を実施 総務・広報部会

7/12(金)



大石小から井向から出土した「銅鐸」とゆりの里公園の「大きな白い鹿の像」について説明の依頼がありました。授業の内容は以下のようなものでした。井向から出土した大小2個の銅鐸は、2つとも文様に混じって、水鳥や鹿、舟、闘争する人などの絵が描かれており、研究者の間では関心が高く、貴重な銅鐸になっています。大の方は「大石1号銅鐸」小の方は「大石2号銅鐸」と名づけられていますが、それぞれ県外の方が持ち主になっています。「白い鹿の像」は、十郷用水の鹿伝説に由来するもので、大石地区の長年の願いであった春江北部用水が完成し、春江北部の水田を潤してきました。長い年月で劣化が激しくなった為、十郷用水、春江北部用水もパイプラインになりました。その完成記念に「白い鹿の像」がゆりの里公園に設置されました。

◆夏の交通安全早朝街頭啓発活動 安心・安全部会

7/11(木)

安心・安全部会が中心となって、まち協全体として交通安全協会さんなどが行っている夏の交通安全早朝街頭啓発活動に参加しました。あいにくの雨模様となりましたが、午前7時10分から芦原街道西長田信号交差点など区内主要交差点に、交通安全協会さんと一緒にまち協委員も立ち、交通事故の抑止や飲酒運転の撲滅を呼びかけました。

